

新型コロナウイルスに便乗した 詐欺や悪質商法等にご注意！

新型コロナウイルスの感染拡大に便乗し、以下のような詐欺や悪質商法などの発生が懸念されます。

予想される事案

- 義援金の募集や助成金の受取り等を名目とした詐欺
- 新型コロナウイルスに感染した親族を装い、電話等で現金を要求する詐欺
- 高額でマスクや消毒液の購入を迫る悪質商法
- 新型コロナウイルスに関する情報を装い、コンピューターウイルスに感染させる電子メールの送信
- その他悪質なデマ情報の拡散



防犯ポイント

- 新型コロナウイルスの感染症に関して、身に覚えのない現金を要求されたり、不審な電話やメールがあった場合には、警察または行政機関の相談窓口にご相談してください。
- 公的機関の発表など、正しい情報を入手しましょう。



留守番中の子供の防犯対策

新型コロナウイルス感染症拡大に伴い、他県で休校のため自宅で留守番をしていた子供が、侵入した犯人と遭遇する事件が発生しています。また、嘘をついて室内に入り込もうとしたり、電話でだまそうとする犯罪も予想されます。

以下の防犯ポイントを参考に、被害に遭わないよう対策をお願いします。



防犯ポイント

子供のみなさんへ

- 知らない人が来ても玄関を開けない。
- 玄関や窓のカギは必ず閉め、戸締まりを徹底する。
- 知らない番号からの電話に出ない。
- 電話は留守番電話に設定する。
- もし電話に出てしまった場合は「両親は今、手がふさがって電話に出られません。」など保護者が不在であることが分からないようにしましょう。



保護者のみなさんへ

- 定期的に子供と連絡を取りましょう。



マスクに関する犯罪被害に注意!

～盗難や詐欺、悪質商法に気をつけましょう～

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、政府から一住所当たり2枚の布製マスクが配布されることとなりました。マスク不足が長引いている現在の状況において、政府配布のマスクを始め、マスクに関連する様々な犯罪被害の発生が懸念されます。

以下を参考に、被害にあわないように注意しましょう。

予想される事案と対策

予想される事案	対 策
<p>【政府が配布する布マスクの盗難】 配達された布マスクを郵便受けから盗まれる事案 (政府が配布する布マスクは、日本郵便の全住所配布のシステムを活用して、郵便受けに投函する方法で配布される予定)</p> 	<ul style="list-style-type: none"> ●郵便受けをできるだけこまめにチェックし、郵便物はすぐに回収しましょう。そうすることで、配布されたマスクの盗難を防ぐ他、郵便物が奥まで落ちるので、郵便物が外部の目に触れにくくなり盗難被害を防ぎます。 ●施錠できるタイプの郵便受けは、施錠しましょう。 
<p>【マスクに関連した詐欺】 「マスクを無料配布します。」や注文していないのに「マスクの注文を承りました。」等のメールが届いた事案</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●心当たりのないメールやSMSは無視してください。 ●記載されているURLにアクセスしたり、電話番号に連絡しないでください。個人情報盗まれたり、不当な金銭を要求される可能性があります。実在の業者の名前を悪用していることもあります。
<p>【マスクの送り付け商法】 注文していないのにマスクを一方向的に送り付け、代金を支払わせようとする事案</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●商品を一方向的に送り付けられただけでは契約は成立していません。 ●身に覚えのない商品が届いた場合は、受け取りを拒否しましょう。



不審な電話やメールに対しては、一人で慌てて対応せず、知人や家族、警察等に必ず相談してください。給付金詐欺にもご注意ください。